

# 浪花の人気女流作家に学ぶ、読み手を惹きつける文章の極意とは？



D:どかんと M:儲けようよ

平成29年11月号  
vol. 17

発行者  
〒553-0003  
大阪市福島区福島4丁目  
6-2  
吉川産業ビル206号室  
鈴木DMライター事務所  
代表 鈴木光治  
メールアドレス  
info@kyoukan-copy.com

提供を終了したサービスの  
お知らせにつき削除しました。

今回、文章に興味のない方はごめんなさいね。このようなお話しになるのは仕事柄、どうしても仕方がないことなので・・・。

ところで、読んでもらえる文章を書くのは、ホントに難しいです。

このニュースレターを書くのも、「たいてい面白くもない内容を、どうしたら興味を持って読んでもらえるかな？」と、毎回、脳みそを振り絞って書いてます。

そんなわけで、先月号は少しでも気を惹こうと、ちょっと下品なタイトルになっちゃいました。

気を悪くされた方は、ごめんなさいね。(下品なふざけたタイトルでも、私、大真面目に考えましたので、お許しのほど・・・)

では本題に入ります。文章を書く上で大切なのは、どうしたら読み手を惹きこんで読ませていくかです。

落語の好きな方ならご存知だと思いますが、落語では本題に入る前に「マクラ」、別の言い方をすれば「つかみ」を入れて聴き手を笑いで沸かして惹きつけていきます。

そして、その勢いで、その後の本題のお話しへとスムーズにつなげていきます。

文章も同じです。タイトルと本題の間には、読み手を惹きつけるエピソードを差し込んで(じらして)いくのです。

そんな文章の書き方をする上で、参考になる本を紹介します。

『新版 はじまりは大阪にあり！大阪発ビジネスに学ぶ発想(アイデア)のヒント30 井上理津子著 清風堂書店』です。

大阪の商人なら誰でも知っている、「ユニークな大阪発ビジネス」のストーリーを30本も紹介した、大変興味深い本です。

この本から一例をあげると  
タイトル「世界初の「プレハブ住宅」大和ハウス工業」の次の1行目には、『住吉区に住む岸田かよ子さんは、1960年(昭和35)頃、夫と結婚以来初めての大きなかをした』・・・こんな最初の1行目が入ります。(※タイトルの次に来る1行目は重要です。)

「エッ？大和ハウス工業のプレハブ住宅と夫婦げんか？いったいどんな関係があるのだ？」と、何となく続きが気になりますよね。

この夫婦げんかのエピソードを紹介した後に、(かよ子さんはこのプレハブを建てたかったのだ)ようやく本題の大和ハウス工業が世界初の「プレハブ住宅」を開発したストー

リーが始まります。

本題に入る前に、興味をそそるエピソードを紹介する。

そして読み手を惹きつけて(じらして)から、その勢いで本題へとスムーズにつなげて読ませていく。

そうです。まるで落語の「マクラ」のように・・・です。

ごめんなさい。この本、もっと早くに紹介したかったのですが、ついつい後回しにしました。

いつの間にか書店の在庫が、殆どなくなっちゃったようです。紀伊国屋では在庫なし。ジュンク堂書店に僅かにあるようです。アマゾンでは、まだ新品が少々あるようです。(10月25日現在)

ご興味を持たれた方は、お早めにごぞ。



私の本はサイン入りです。



## 【鈴木DMライター事務所のロゴマーク】



鈴木DMライター事務所と関わりのある全ての人

招き猫ちゃんのように人とお金を引き寄せて、えびす様のようにニコニコと、そして、フタさんのようにまるまる豊かなビジネスと人生を。

## 【すずきDMライター通信】発行者



鈴木DMライター事務所代表の鈴木光治です。

## 【代表プロフィール】

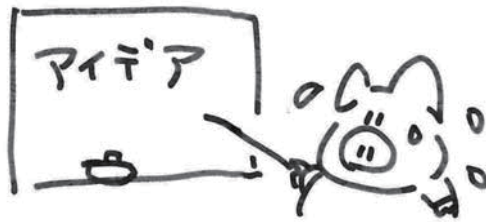
1966年山口県柳井市生まれ。転勤族の家庭に生まれ、東は茨城県、西は長崎県と全国を転々。近畿大学卒業後、大阪地元の堅実な機械メーカー等に勤務。主に経理の仕事で通算15年のサラリーマンを経て今日に至る。東北での勤務が長かったせいか、時々、九州・東北そして関西弁が入り混じったおかしな日本語を話すことがあるようです。

# 【特別編】

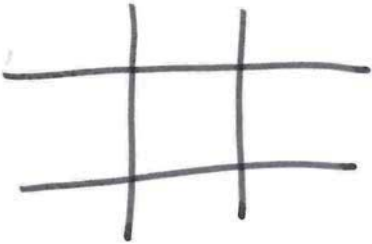
「先生なんて生意気なッ！」なんて怒らないで下さいね・・・

## 汗かきブタ先生のアイデア出し講座 その1

私、身長165センチ・体重75キロ・ウエスト90センチの、汗かきなデブなもので・・・

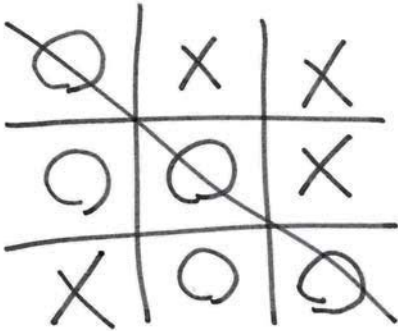


① これ、何だと思えますか？



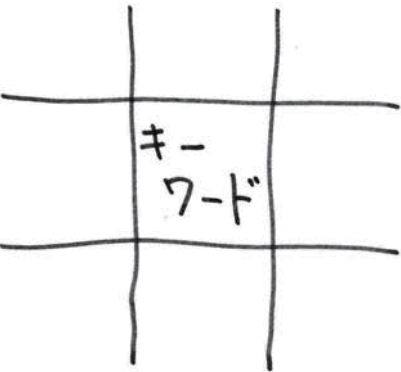
⇒

② ヒマつぶしのマルバツゲームではありません。



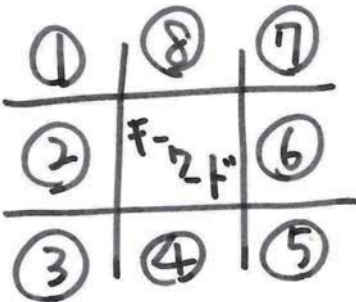
⇐

③ 真ん中にキーワードを入れます。



⇒

④ 周りにこのキーワードに関連するコトバを考えて埋めていきます。  
ハイ！これで、このキーワードに関連する8つのアイデアが出てきました♪



さて、次回はこの8つのアイデアを”もっともっ” 拡げていく方法をご紹介します。次号をお楽しみに！

### 編集後記

上方落語の中で、こんな会話があります。  
 「板一枚下は地獄やで・・・」(兵庫船だったかな?) もちろん昔のお話なので船ですが、今は空を飛ぶ飛行機も同じです。  
 販促物作りの勉強のため東京に行ってきました。往復飛行機を使いました。しかし・・・、帰りは思いっきり悪天候。それにしても、空の上で揺れること揺れること・・・。  
 空の上の『「板一枚下は地獄」の恐怖』 思いっきり味わってきました・・・。(私、怖がりなので・・・)  
 ところで、事前に予定がわかっている場合、飛行機は早目に予約すれば安いですね。スカイマークの神戸⇄羽田便は早目に予約すると1万円でおつりがきます。約9500円でした。  
 空港まで遠いのと新幹線に比べて座席が窮屈なのが玉にキズですが、(デブと足の長いノッポには辛い?) 乗っている時間が短いので飛行機もいいものです。(当然、晴天に限ります!)

### 11月のちょっと変わった記念日 (私の独断で選んだ、ちょっと変わった記念日をご紹介します)

「明日から」が永遠に続く人へ。せめてこの日ぐらいは・・・

## 11月10日 断酒宣言の日

社団法人・全日本断酒連盟が制定。  
 連盟の結成記念大会が1963年(昭和38)年の11月10日に開催されたことと、「もう、飲ベンパー(飲ヴェンパー=11月)、酒、止まる(10日)」の語呂合わせからこの日としたもの。

すぐに役立つ366日記念日事典 創元社刊より  
 この本は、雑談や「販促キャンペーンをしたいけど、キャンペーンをする理由がない」時など、ネタに困っている時に活用できますよ。